

■会長/小口 泰幸 ■幹事/宮坂 康弘

◆司会=川村 総一郎SAA、吉越 潔副SAA

◆ゲストビジター= 諏訪市教育委員会教育次長 細野 浩一様 諏訪市教育委員会学務係長 倉波 典子様

◆出席報告

本日	54.9%	23名欠席
前回訂正	70.59%	15名欠席

◆ラッキーナンバー=No. 30 山崎晃君

◆ニコニコボックス 小口泰幸君・宮坂康弘君=本日は図書寄贈例会です。社会奉仕委員会の皆様よろしくお願ひいたします。●玉本広人君=本日は社会奉仕委員会担当のプロジェクト、図書寄贈報告です。細野教育次長、倉波係長 よろしくお願ひいたします。●平林明君・川村総一郎君・小林由孝君・佐藤君・吉越潔君・合田敦子君=諏訪市教育委員会 細野教育次長、倉波係長、ようこそ諏訪RCへ●河西正一君=結婚記念日のお花ありがとうございました。●山崎晃君=ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・小口泰幸君=本日は図書寄贈報告です。この事業をするためには必ずやらなくてはならないことがございます。それは地区補助金申請です。その内容についてお話ししたいと思います。プロジェクト名: ~諏訪市未来創造ゆめスクールプラン~小中一貫分離型校区支援事業。実施場所: 諏訪市立諏訪南中学校・諏訪中学校。諏訪市では、小学校と中学校で共通する「9年間の一貫した教育目標」を設定したうえで、「9年間の系統性・体系的に配慮した、小中一貫カリキュラム」を編成し、児童生徒の成長を支える小中一貫教育を、令和5年度より実施している。しかし、隣接していない異なる敷地に校舎が別々に設置されている小中学校(施設分離型)においては、隣接した小中学校に比べて、様々なコミュニケーションの問題が生じる。この距離を縮めるための方策の一つとして、webコミュニケーションツール等を利用した一体感を感じられる授業や行事が必要とされ、そのためには、大きな会場でも使用可能な高輝度・高性能のプロジェクター等を利用する必要がある。本件においては、諏訪市立諏訪南中学校にプロジェクター及びキャリア教育関連書籍を、諏訪中学校に40型テレビ、諏訪市内小中学校全10校にキャリア教育関連書籍の贈呈を行う。次に、プロジェクトがどのように地元のためになり、人道的プロジェクトとして人々の生活の向上に役立つかを記述してくださいとあります。全国的に少子高齢化が進む中、子供たちにとって望ましい教育環境を整え、取り巻く環境の変化等を踏まえつつ、学習活動の一層の活性化が図れるよう、将来を見通した学校の具体的ビジョンやあり方が諏訪市からも示されている。このビジョンを実現していくことは、将来を担い、未来を拓く子供たちの学習のダイナミズムを確保し、豊かで健全な成長を支えることにつながる。当クラブとしてもキャリア教育を通して、将来この地域を豊かにする人材を育てる教育環境を整えることを積極的に支援したい。そして、資金面以外に、クラブ・メンバーがどのようにプロジェクトに参加す

るのかを記述してくださいとあります。今回寄贈するプロジェクター機材と40型テレビ、図書を利用した授業を参観し、小中一貫分離型校区の特色や状況を確認する。また、施設分離型の小中一貫教育における問題点やその対策を確認し、小中一貫教育の推進を今後とも支援していく。と、こんな感じで申請しております。毎年、幹事さんにはご苦勞頂いております。ご理解いただけたらと思います。

◆幹事報告・宮坂康弘君=①本日の例会は、会員増強・選考・分類委員会による「会員増強拡大月間」です。会員増強、会員選考、職業分類委員会の皆さんよろしくお願ひします。②本日のゲストビジターは、米山留学生の張旭光さんです。のちほど、近況報告を行っていただき、奨学金をお渡しします。③7月のロータリーレートは1ドル154円です。④来週8月9日の例会は、納涼家族例会です。会場は塩尻市のフェリススクレールです。親睦・クラブ親善委員会の皆さんよろしくお願ひします。⑤RI2600地区諏訪グループから、「夢の実現プロジェクト」チャリティーゴルフ大会の案内状が届きました。9月29日(日)に茅野市の三井の森蓼科ゴルフ倶楽部で行われます。本日、メールにて申込書を送付しました。8月末までに回答をお願ひします。⑥例会終了後、定例の理事会を開催いたします。メンバーの皆様はお集まりください。



◆誕生祝い=山田文雄君、平林明君、小針哲郎君、岩波寿亮君、増田哲君。

◆結婚祝=神谷尋文君、梶川昌二君、原田美室君。

◆委員会報告●平林明君 ゴルフ同好会=11月3日に諏訪湖CCでラウンド。集合9:00、開会式9:15。表彰式は17:00から大手町ラウンジ棟で。天気は晴れ。ぜひともお楽しみください。

●小林由孝 親睦委員長=11/24バスハイクに20名の参加。詳細連絡は後日。まだ若干の空きがあります。追加希望者はご連絡ください。

◆クラブフォーラム(ロータリー財団月間) ●玉本広人社会奉仕委員長=皆さん、こんにちは。9/27に諏訪南中学にてプロジェクター、図書贈呈式を行いましたのでその報告をいたします。その後諏訪市教育委員会細野次長さんと、倉波係長に実際の活用事例について、諏訪市一貫教育についてお話をさせていただきます。

●倉波典子 諏訪市教育委員会学務係長=こんにちは。寄贈いただいたプロジェクターと大型テレビの活用についてご報告させていただきます。諏訪RCから諏訪市内小中学校へ教育備品、図書カードのご寄贈ありがとうございます。教育委員会を代表してお礼を申し上げます。ありがとうございます。令和6年度に諏訪南中学校にプロジェクターを、諏訪中

学校に大型テレビをご寄贈いただきました。また市内の小中
学 10 校に対して図書カードをご寄贈いただきました。諏訪
南中では、9/27 第 39 回文化祭に小口会長から目録を寄贈い
ただきました。その後生徒が作成したオープニングムービー
をご覧いただきました。総合授業発表では、3 年生は諏訪街
おこしについて 1 名 1 提案できるようにプログラムを。1 年
生は諏訪の魅力発見として諏訪市民にインタビューを。2 年
生は諏訪課題と発見として、事業所調査やかりんを使った地
域おこし研究を。合唱部の発表では歌詞をスクリーンに映し
全校を巻き込んでの合唱となりました。広島平和学習では 8
月に広島平和式典に中学生を 2 名ずつ派遣。閉祭式では文化
祭ポスター表彰を行う。すぐに文化祭で活用できました。授
業では保健体育等で活用。体育館での生徒会、学校集会、学
年集会でも活用。諏訪中の大型テレビは、小体育館に設置。
授業準備時間の短縮に。跳び箱授業の際に、飛ぶ様子を録画
しすぐに再生に生徒が確認する。自分の動作



を映像確認できるので、課題をすぐに認識でき、次なる意欲
につながっている。大きなモニターでは足先等の細部の動き
を確認できる。

時間効率、運動機能向上につながる。意図的な調整ができ
る。とても大きな手助けに。図書カードについては各校で図
書選定中。あらためて感謝申し上げ、引き続きのご支援をお
願い申し上げます。

●細野浩一 諏訪市教育委員会教育次長＝こんにちは。常日
頃子供たちに様々なご支援に感謝申し上げます。令和 6 年 8
月に策定した、南部地区小中一貫教育 学校建設基本構想に
ついて。小中一貫教育は全国で導入数十年。効果、課題は専
門家により行われている。初導入は 2000 年広島県呉市。3 つ
の小学校と 1 つの中学校を統合。義務教育 9 年を学力、社会
性の育成、中 1 ギャップの解消、既存感情の向上を目指す。
他自治体でも実施され顕著な効果が得られる。学校制度と
して法制化すべきと要望が上がり、2016 年 4 月に改正学校教育
法が施行。小中一貫教育の狙いは、義務教育を 9 年間に捉
え、連続した教育課程として児童、学校、地域の実情を踏ま
えて具体的に質を高めていく事を目標に。例えば小学校先生
が子供たちが中学卒業をイメージできているか？中学の先生
は子供たちが小学時代にどの学習でつまづいてきたかを知
っているか等、小中教育ギャップの対応が必要ではないか。こ
れに向き合い、子供達の課題に応じた対応が模索可能。さら
に期待される効果としては、中 1 ギャップの緩和されると。

小学校と中学校の違い。例えば中学では部活が始まる。教科
担任制が始まる。授業のスピードが違う。効果としては、中
学進学に不安を持つ子供が減る。上級生が下級生の手本にな
ろうとする。上級生へのあこがれが高まる。課題としては、
生徒の人間関係の固定化。9 年間ほぼ同じ仲間。小学 6 年
生の活躍する場が少なくなる。登校時間が小学、中学で違
う。授業時間も違うのでチャイムをどう鳴らすのか？小学生
と中学生が同じ体育館でよいのか？諏訪市では、少子高齢化
が進み平成 26 年度に諏訪市立小中学校あり方検討委員会を
立ち上げ、平成 30 年 3 月未来創造夢スクール基本構想が策
定。市内全体として、施設一体型小中一貫教育学校を 3 校



に。第 1 弾として令和 3 年 4 月に城北小と高島小が統合され
上諏訪小になり、上諏訪小と上諏訪中が施設隣接型の小中一
貫教育がスタート。令和 5 年 4 月からは施設は離れている
が、上諏訪中、諏訪西中、諏訪中、諏訪南中の 4 つの中学校
でソフト面での小中一貫教育をスタートさせる。大切にしてい
る柱は、学習名と交流面の 2 本柱で。施設整備に関しては
上諏訪小から始め、諏訪南中の施設一体型の一貫教育を計画
中。四賀小昭和 43 年築。中洲小昭和 48 年築。諏訪南中昭和
60 年築。四賀小、中洲小は築 50 年以上が過ぎている。かなり
老朽化が進んでいる。この 3 校を小中一貫にすることで施設
一体型の最初の学校として計画。中洲小と四賀小を再編
し、諏訪南中の敷地を活用して施設一体型小中一貫学校を。
そのための基本構想を策定するために令和 5 年度に、地域の
皆さんと再編推進委員会を立ち上げ議論を進めている。南部
地区小中学校児童数は諏訪南中は諏訪市内で人口減少が進ん
でいない地域で、児童減少傾向が緩やかである。再編推進委
員会は P T A、学校長、地域の方々、保育園の保護者、同窓
会の方に参画いただく。基本構想の核は 3 つの教育コンセプ
トを。多様性を認め合い、協働して学びあえる学校。誰もが
学びやすく。やりたいことを実現できる学校。地域をつなが
り、地域に根差した学びを大切に学校。主語は子供。大切
にしていきたくは、四賀小、中洲小、諏訪南中の特色を生
かしつつ新たな小中一貫学校を目指す。実現するためにどん
なハードが必要か？四角い教室ではなく、個々の生徒の特
性を生かしながら、その子にあった学びが必要。地域の方
々にも開かれた施設にあるべき。防災拠点として整備も必要。
通学路、周辺整備が必要。諏訪南周辺の敷地確保も必要。四
賀小、中洲小の跡地利用検討も必要。様々な有効活用。今
後は基本構想を基に、学校構造、教室配置、各階レイアウト

を基本設計にまとめていく段階に。建築工事を概ね3年ほどかかる。通学区、通学路など通学部会、PTA部会を立ち上げる予定。

(質問：南部地区の次はどのようにお考えか?) その次については西部地区、東部地区については現時点では未定です。

◆今後の例会日程

11/22(金)	準法定休日
11/24(日)	バスハイク
11/29(金)	休日
12/6(金)	2024年を振り返って
12/13(金)	年次総会